

2026年(令和8年)9月1日
発行：長野市議会
編集：広報広聴委員会

ながの 市議会 だより

City Council Newsletter

令和8年
6月定例会

No.135

目次 Contents

- | | |
|-------|--------------|
| 02～03 | ■審議された議案等 |
| 04～11 | ■市政に関する質問の要旨 |
| 11 | ■常任委員会の視察報告 |
| 裏表紙 | ■表紙写真を募集します！ |

「原風景」

撮影／増田 恵
場所／長野市信更町

市議会定例会

会期
6月11日
6月26日

6月市議会定例会が6月11日から26日までの十六日間の会期で開かれ、令和8年度一般会計補正予算などの議案を審議し、いずれも原案とおり可決しました（3頁参照）。補正予算など主な議案の概要について紹介します。

補正予算の内容

6月定例会で決定した一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれに一千五百六十五万七千円を追加し、一般会計予算総額は一千九百五十二億三千五百六十五万七千円となりました。主な内容は次のとおりです。

主な議案の内容

付金の対象にツキノワグマが加わったことに伴い、本市が実施する駆除・個体数調整補助金の対象に追加するために要する経費が追加されました。（二六〇万円）

長野市印鑑条例の一部改正

個人番号カードの機能が付与された在留カード及び特別永住者証明書の交付が開始されることに伴い、印鑑登録証明書の申請に対応できるようにするため、改正されました。

長野市市税条例及び長野市都市計画税条例の一部改正

地方税法の一部改正等に伴い、個人住民税に係る公的年金等受給者の扶養親族等申告書の提出義務の範囲が拡大されることなどから改正されました。

地域農業構造転換支援事業補助金

地域農業経営基盤強化促進計画が策定されている地域において、中核となつて農地を引き受ける認定農業者等の担い手を対象に、経営改善等に必要な機械や施設の導入に要する経費に対する補助金が追加されました。（一、四〇五万七千円）

野生鳥獣被害防除対策事業補助金

長野県の鳥獣被害防止総合対策交

委員会審査の

ひとコマ

委員会での議案審査の様子を、委員のやり取りや話し合いのポイントなどを交えて、分かりやすくお伝えします。

総務、福祉環境、建設企業委員会の様子は
こちらから➡



経済文教委員会

可決

議案第61号 令和8年度長野市一般会計補正予算【ツキノワグマに対する捕獲補助金】

近年の熊の出没増加により市民の安全・安心が脅かされていることから、ツキノワグマ1頭当たり5万円の「駆除・個体数調整等補助金」を新設し、捕獲活動を支援するものです。

審査の中で、こんな意見が出ました

意見 長野市独自（※一部県補助あり）の5万円の補助金は高く評価する。ただ、駆除活動は危険も伴うため、猟友会の方とは引き続き情報共有を行いながら、補助金額の見直しについて、今後も検討を続けていてもらいたい。

意見 現在、熊などが出没した際には、市職員が24時間体制で対応している。職員の負担も懸念されるが、出没情報があった場合には、庁内で連携を取り、市民へ円滑に情報を届け、被害ゼロをめざしてほしい。



若穂保科地区での猟友会による警戒の様子

6月定例会 審議結果一覧

※賛否などの態度が分かれた議案等(■)については、議員別賛否一覧を御覧ください。
※議案名等の「長野市」「～について」等は一部省略して表記しています。

件名		議決の状況	
議案 (18件)	第61号	令和8年度長野市一般会計補正予算	可決 全員賛成
	第62号	長野市印鑑条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
	第63号	長野市市税条例及び長野市都市計画税条例の一部を改正する条例	可決 賛成多数
	第64号	長野市指定通所支援の事業等の従業者、設備及び運営の基準等に関する条例等の一部を改正する条例	可決 全員賛成
	第65号	長野市母子生活支援施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
	第66号	長野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決 全員賛成
	第67号	千曲衛生施設組合規約の変更	可決 全員賛成
	第68号	財産の処分（金地金売払い）	可決 全員賛成
	第69号	市道路線の認定、変更及び廃止	可決 全員賛成
	第70号	工事請負契約の締結（ホワイトリング長寿命化改修第1期工事）	可決 賛成多数
	第71号	工事請負契約の締結（南長野運動公園長野オリンピックスタジアム長寿命化改修第1期工事）	可決 賛成多数
	第72号	工事請負契約の締結（国補長野運動公園旧体育館解体・外構工事）	可決 賛成多数
	第73号	工事請負契約の締結（（仮称）飯綱高原北グラウンド整備工事）	可決 賛成多数
	第74号	工事委託協定の締結（長野市運動公園雨水調整池の建設工事その2）	可決 全員賛成
	第75号	工事変更請負契約の締結（国補南長野運動公園フットボール場施設整備工事）	可決 賛成多数
	第76号	物損事故に関する和解	可決 全員賛成
	第77号	財産の取得（消防ポンプ自動車）	可決 全員賛成
	第78号	財産の取得（消防ポンプ自動車）	可決 全員賛成
承認 (3件)	第1号	専決処分の報告承認を求めること（令和7年度長野市一般会計補正予算）	可決 全員賛成
	第2号	専決処分の報告承認を求めること（令和7年度長野市後期高齢者医療特別会計補正予算）	可決 全員賛成
	第3号	専決処分の報告承認を求めること（長野市市税条例及び長野市都市計画税条例の一部を改正する条例）	可決 全員賛成
報告 (11件)	第11号	線越明許費線越計算書の報告（令和7年度長野市一般会計予算線越明許費線越計算書）	報告月日 6月11日
	第12号	事故線越し線越計算書の報告（令和7年度長野市一般会計予算事故線越し線越計算書）	
	第13号	線越計算書の報告（令和7年度長野市水道事業会計予算線越計算書）	
	第14号	線越計算書の報告（令和7年度長野市下水道事業会計予算線越計算書）	
	第15号	専決処分の報告（施設管理上の事故による損害賠償額）	
	第16号	専決処分の報告（交通事故による損害賠償額）	
	第17号	専決処分の報告（支援措置に係る事務処理誤りによる損害賠償額）	
	第18号	専決処分の報告（転入届に係る事務処理誤りによる損害賠償額）	
	第19号	一般社団法人長野市農業公社の経営状況の報告	
	第20号	長野市土地開発公社の経営状況の報告	
	第21号	専決処分の報告（交通事故による損害賠償額）	報告月日 6月19日
議員・委員会提出 議案 (2件)	第3号	地方財政の充実・強化に関する意見書（案）	可決 全員賛成
	第4号	上下水道事業の老朽化対策・耐震化と経営基盤強化に向けた支援を求める意見書（案）	可決 賛成多数
請願 (1件)	第3号	地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の提出を求める請願	採択 全員賛成
陳情 (2件)	第3号	陳情書 熊の無差別駆除の即時停止及び共生政策の実施	報告月日 6月11日
	第4号	公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情	

■賛否などの態度が分かれた議案等(議員別賛否一覧)

※○=賛成、×=反対、除=除斥、退=退席、欠=欠席、議長は採決に加わらないため「/」と表示しています。
※所属会派は議決時点での会派で記載しています。

件名	議決の状況	新友会														公明党		共産党		改革ネット		次世代長野		無所属											
		小泉栄正	寺沢さゆり	西沢利一	若林和彦	市川光平	松田英夫	和田加藤	桜井敏篤	青木敏明	宮崎治夫	北沢秀樹	手塚敦志	金沢正一	箱山おる	西脇晋	本木晃	山岸伸悟	堀内英雄	清水美加子	藤澤紀子	浅川徹	滝沢真一	黒沢清一	阿出川希	佐藤高志	鈴木洋一	東方みゆき	原ようこ	和田凌弥	内藤武道	倉野いた	山崎立人	山崎裕子	山崎昭夫
市長提出議案等（議案18件中6件）																																			
第63号 長野市市税条例及び長野市都市計画税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
第70号 工事請負契約の締結（ホワイトリング長寿命化改修第1期工事）	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○
第71号 工事請負契約の締結（南長野運動公園長野オリンピックスタジアム長寿命化改修第1期工事）	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○
第72号 工事請負契約の締結（国補長野運動公園旧体育館解体・外構工事）	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○
第73号 工事請負契約の締結（（仮称）飯綱高原北グラウンド整備工事）	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	欠	○	○	○	×	○	○
第75号 工事変更請負契約の締結（国補南長野運動公園フットボール場施設整備工事）	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○
議員・委員会提出議案（2件中1件）																																			
第4号 上下水道事業の老朽化対策・耐震化と経営基盤強化に向けた支援を求める意見書（案）	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	欠	○	○	○	×	○	○

市政に関する 質問の要旨

6月定例会本会議では28人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介します。

なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しています。

◆長野市議会ホームページで、各議員の質問の録画映像を見ることができます。議員名の右側にある二次元コードからアクセスしてください。



個人質問

新友会
和田 一成



問 石油製品ナフサの供給不安に伴う行政サービス等への影響について、本市の実態把握と対応の状況は

答 業務に必要な物品類については、石油由来の化学製品の入手が難しい状況。節減と計画的発注に努める。市が発注する公共工事等については、今後の資材価格高騰や入荷遅延により、金額上昇や予定工期に間に合わない可能性がある。スライド条項を用いた契約変更や予算不足時の既決予算の流用等、臨機応変に対応する。ごみ指定袋は、現時点で製造や流通に停止はないが、一部店舗で在庫が不足し、購入が難しい状況が散見されたため、6月8日から7月末まで、異なる収集品目の指定袋使用や指定袋以外での排出を可能とする緊急措置を実施した。実態の推移に応じた柔軟な予算執行や制度の見直し等により、市民生活への影響を最小限にとどめるよう努めていく。



個人質問

公明党
清水美加子



問 4月1日から39歳までを対象とした若者相談窓口が設置され、体制の充実が図られている。多岐にわたる相談内容が想定され、包括的な支援が重要と考える。どのように支援を進めていくのか

答 包括的な支援が重要であり、庁内外の関係機関との連携が大切だと考えている。今後も、若者一人ひとりに寄り添った相談対応に努めるとともに、必要な支援につなげていく。

問 小・中学校への給水機整備について、熱中症リスクは昨年以上に高まっており、実効性ある対策が求められる。学校を優先した段階的整備やモデル校での試行導入を進める考えはあるか

答 他市での導入事例もあり、その効果は認められているが、多額の費用が見込まれることから、まずはエアコンの設置を優先し、給水機の導入については、引き続き研究していく。



個人質問

共産党
阿出川 希



問 給食費無償化の対象になっていない長期欠席、不登校、フリースクール等利用の児童への支援は、どのような検討がされているのか

答 今後、国等から提供される情報を基に、他市の状況等も参考にしながら、支援の実施の有無、方法等について検討していく。

問 学校のエアコン管理について先生方から心配の声がある。子どもたちの健康を考えれば、定期的に業者がクリーニングを行うべきでは

答 学校施設では、教室の広さなどにより、業務用エアコンや家庭用エアコンといった、様々な種類のエアコンを設置しており、利用状況などによりクリーニングの必要となる時期も異なる。学校での日常清掃を基本とし、状態に応じて専門事業者によるクリーニングや修繕などを行い、メンテナンスに対応する。



個人質問

改革ネット
鈴木 洋一



問 現行の第二次長野市消費者施策推進計画は、各施策が市民生活にどう貢献したのか明確でない。同計画を消費者行政^{※1}として位置付ける以上、策定中の第三次計画では、安全・安心な消費生活実現に向け、消費者利益をどのように確保していくのが重要で、ここが問われている。消費者行政は、地域・市民生活部と他部局との連携が必要となるものが多い。それぞれの部局が取り組むことを明確にし、消費者行政を進めることが必要では

答 本市の消費者施策推進計画は、消費生活の安定と向上、市民が安全に安心して暮らすことができるまちをめざし、これまで2回策定してきた。消費者行政の範囲は広く、庁内では関係する部局が多岐にわたっている。消費者を守るという視点で、改めて各部局の英知を結集させ、市長が先頭に立って、全庁一丸となって本市の消費者行政を着実に進めていく。



個人質問

新友会
山岸 晃



問 部活動の地域展開は、子どもたちの居場所や挑戦の機会を地域全体で積極的につくり直す取り組みであるべきと考えるが、子どもの活動機会をどのように守り、広げていくか

答 関係部局と共に、引き続き、子どもたちのニーズを酌み取りながら、丁寧かつ着実に、部活動の地域展開に取り組んでいく。

問 「未来へつなぐ樹園地バンク^{※2}」の利用促進と併せ、初期改修支援や共同防除体制を支える援助などを検討する考えはあるか

答 樹園地の継承後に必要となる各種支援については、国・県の制度やJAの取り組み、本市の各種農業施策等を組み合わせながら、重層的に分野ごとに対応していくことが基本と考えている。今後の支援のあり方について、制度の運用状況や現場のニーズを踏まえ、必要な対策を検討していく。



個人質問

無所属
山崎 昭夫



問 今年3月、沖縄県名護市辺野古の沖合で、平和学習の一環で修学旅行中に小型船が転覆という事故が発生。生徒1人が亡くなる事故となった。本市の修学旅行の安全への取り組みは

答 市教育委員会では、各学校に事前の実地調査、現地の安全確認、緊急時の連絡体制の整備、職員の役割分担の明確化など、安全対策の徹底を日頃から指導している。4月には文部科学省から安全確保徹底についての通知を受け、改めて周知と徹底を図っている。今後も児童・生徒が安心して修学旅行が行えるよう、対策の徹底を図っていく。

問 他市では禁止条例もあるが、現況下の歩きスマホや、ながらスマホについての本市の対応策は

答 まずは市民一人ひとりのマナーの向上につながるよう、関係機関と連携しながら、周知、啓発活動を中心に取り組んでいきたい。



個人質問

新友会
青木 敏明



問 豊野駅周辺整備事業は、市が担うべき整備の方向性を明確に示す時期に来ている。豊野北線の先線について、都市計画道路整備の必要性をどう認識しているか。県事業完了後、いつまでに豊野北線の事業化の方向性を示すのか。また、大型バスの転回機能を備えた豊野駅北口ロータリーの整備について、技術的、経済的、財政的課題は何か

答 豊野北線の先線については、県の事業に続けて市が事業化することにより、周辺から豊野駅方面へのアクセス性向上や地区内の交通環境改善が早期に図られると認識している。県の用地買収が完了し、完成時期が明らかになった時点で、市の事業化について具体的に検討し、方向性を示す。

答 北口ロータリー整備については、大型バスの転回を可能にするには新たな用地が必要となることや、資材単価や人件費が高騰する中での事業費の確保が課題と考えている。



共産党
滝沢 真一

個人質問



問 イラン戦争による石油由来製品の価格高騰、不足について、県のアンケートでは7割の事業者が影響を受けているとした。価格高騰や供給不安が幅広い産業に及んでいる。市内事業者への影響を調査し、必要な支援を行うことを求める。また、国・県に必要な支援を求めるべきでは

答 臨時部長会議で、どのような影響が出ているか調査を指示した。国や県の対応状況などを注視し、市としてどのような支援が考えられるか検討したいと考えている。今後様々な機会に、国に対して実情を伝え、県とも情報を共有し、必要な対策や状況改善を要望したいと考えている。

問 市民、事業者は、今支援を必要としている。国に今後要望したいとのことだがいつやるのか

答 県、国の動向を注視し、市としてどのような支援が考えられるか検討したいと考えている。



新友会
西沢 利一

個人質問



問 民間主導の人口問題白書での国民や企業を巻き込んだ取り組みについての所感と、今後本市で機運を高める方策に取り組む考えは

答 人口減少に対応した新しいまちのビジョンを市民と共有することで、機運醸成を図る。

問 4月に発生した県北部地震で、特に震源に近かった本市西部地域は、人口減少に加え、超高齢化地域だが、今後の地震に対する支援の考えは

答 関係機関と連携し、住民が主体となっていく防災訓練を積極的に支援し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進める。

問 熊の出没に対し、いざというときに対処するための、市民に対する広報について伺う

答 被害防止に向けた具体的な対策を分かりやすく整理した冊子を作成し、秋までに全戸配布する。



公明党
浅川 徹

個人質問



問 母子専用避難所の整備は、次世代の命を守ること。設置に向けて積極的な検討を求めるが

答 まずは先進事例を参考にして、福祉避難所を母子専用の避難所として活用することについて、検討、研究していく。

問 道路交通法の改正に伴う市内の交通安全対策について、歩行者も自転車も安心して通行できる本市を実現するための総合的な交通政策の推進を

答 単に取り締まりの強化で終わらせるのではなく、自転車通行区間の整備、駐輪環境の充実、交通安全教育や広報啓発などを一体的に進めることが重要と考えている。今後も関係部局や関係機関と連携し、歩行者、自転車、自動車がそれぞれ安全で快適に利用できる交通環境の整備を進め、歩行者も自転車も安心して通行できる本市の実現に取り組んでいく。



新友会
宮崎 治夫

個人質問



問 「こどものバス送迎・安全徹底プラン」で収集された事故には至らなかった事例を、個々の教育・保育現場で有効に活用するなど、子どもを守るためにどのように取り組んでいるか

答 あらゆる事故を予見し備えることが重要なことから、国の事故情報のデータベースやヒヤリ・ハット事例を活用し、様々な場面を想定して、各施設の実情に合った安全対策を講じるよう各施設に促しながら、より安全な環境づくりを進める。

問 未来ある子どもたちを守っていく安全確保の徹底について、市長の考えは

答 子どもたちの貴い命を守ることを最優先として、教育・保育施設をはじめ関係する方々と力を合わせて、子どもたちが安全・安心に活動することができるよう、今後も事故などの未然防止に取り組んでいきたい。



個人質問

無所属
倉野 立人



問 犯罪の若年化が進む中、中学生世代に対し、教育現場で刑法について教授すべきでは

答 刑法は社会科の公民で刑罰について扱う。道徳とも関連させ理解を深める。警察職員を講師に招き講話を実施している。教職員には闇バイトを題材としたワーク形式の研修を予定している。

問 テストの採点にAIを導入することで、児童・生徒の個性を把握しにくくなるのではないかと

答 AIを活用しつつも生徒一人ひとりの思考の過程や努力の跡を見落とすことなく、個々の児童・生徒に寄り添った教育の充実に努める。

問 篠ノ井中央公園にドッグランやペットと過ごせるオープンテラスを設置する提案への所見は

答 ドッグランは対応を検討。テラスは事業者で検討してもらえる対象のものと考えている。



個人質問

新友会
箱山 正一



問 長野駅前のB-1地区整備の進捗を心配している。建てたら終わりではなく、その後も駅前らしさを担保しながら、そこから20年、30年と愛される地域にならなければいけないと思うが

答 関係部局と連携し、着実に事業進捗が図られるよう取り組む。そのような中、善光寺口みらいストリート実行委員会に準備組合も参画しており、本格的な事業着手前から地域の方々と協力している。これで、再開発事業で新たに生まれる広場と道路空間の一体的かつ効果的な活用を想定した計画策定が可能となり、再開発事業の先にある未来を見据えたまちづくりにつながると考える。市としても、これからの再開発事業のあり方として、建てたら終わりではなく、事業完了後も末永く市民に親しまれるよう、事業関係者が地域の方々と共に魅力あるまちづくりに取り組み、エリア帯の価値向上につなげることが重要と考えている。



個人質問

公明党
藤澤 紀子



問 視覚に障がいのある方が、窓口や案内板、トイレを探すことは大変な困難。市役所庁舎及び市民病院にナビレンス^{※3}を導入する考えはあるか

答 市民病院でもナビレンスの有用性を認識しており、今後はナビレンスの活用を含め、患者さんが安心・安全に病院を利用できるよう、引き続き院内の整備に努めていくとしている。

答 庁舎内への導入については、他自治体の事例等を確認するとともに、視覚障がい者団体の意見を伺い、検討を進めたい。

問 市内小・中学校、高校での登下校時の日傘やサングラスの着用を、積極的に推奨すべき

答 各学校では状況に応じて柔軟に対応している。国や県の動向、他自治体の取り組み等を注視しながら、児童・生徒の健康と安全を第一に考えた取り組みを支援できるよう、研究を進める。



個人質問

新友会
松田 光平



問 政府は地方自治体のIT機器について、情報漏洩などの危険性がある製品の排除を目的に、認定機器の調達を義務付ける。公用IT機器の安全確認と個人購入機器の庁舎内持ち込みの確認も必要では。次期行政DX推進計画には、アクセス権限管理、委託先選択と管理、データ保管ルール、インシデント対応などリテラシー教育も盛り込むのか

答 長野市情報セキュリティポリシー^{※4}で対策している。令和9年夏から国が安全性を認定した製品の使用が義務化されることから、今後示される国の方針を踏まえ、市が使用する機器の安全性を確認する。同ポリシーでは、個人所有のIT機器の業務への使用を原則認めていない。情報の取り扱いやインシデント対応等に関する職員一人ひとりの意識と理解が、セキュリティ対策の実効性をより高めるものと認識しており、ポリシーの遵守について新たなガイドラインに明記する。

※5 NPS…New Public Service（新公共サービス）の略で、市民、団体、企業などを行政サービスの顧客として捉えるのではなく、行政と協働して公共サービスを提供していく主体と位置付ける考え方のこと。

※6 NPG…New Public Governance（新公共ガバナンス）の略で、行政だけでなく、市民、団体、企業など多様な主体が協働して、公共的な問題解決に取り組む行政運営のあり方のこと。

※7 協働型プログラム評価…市民や団体など多様な関係者が参画し、課題や目標を共有しながら政策の改善へつなげる評価手法。

用語
解説



共産党
佐藤 高志

個人質問



問 自転車のルールについて、より多くの人の目に留まるような形で周知・広報を行うべきでは

答 SNSやデジタルサイネージなどによるデジタル媒体を活用した広報活動を検討している。

問 ヘルメット着用率は2025年6月時点で31%。ヘルメット購入への補助を再開するべきでは

答 まずは広報・啓発活動を通じ、着用の必要性への理解を深めてもらうことが重要と考える。

問 地域公民館のLED化について、既に今年度分の補助制度への申し込みは予算限度に達して受付が締め切られた。改修費用に関して、今ある仕組みとは別に、特別に補助を設けるべきでは

答 2028年1月以降もLED化工事は実施可能であることから、新たな補助制度は設けず、現行の補助制度の中で必要な予算の確保に努める。



無所属
山崎 裕子

個人質問



問 社会体育館について、施設機能向上・老朽化対策・維持管理費用の50%を利用者負担とするという有料化の考え方が示されている。使用料決定までのスケジュール、算定コストについての考えは。また、指定避難所に指定されている社会体育館もあるが、空調整備費やトイレ洋式化の費用を算定コストに含めることは適切と考えるか

答 市スポーツ推進審議会をはじめ、様々な方面からの助言を得て、具体的な料金案について周知期間設定も視野に入れたスケジュールを今年度中に示したい。算定コストの見直しも行っており、結果を加味し、料金水準を検討する。空調整備費などの費用を使用料算定コストに含めることについては、使用者にとって快適で安全・安心なスポーツ環境を整え、現代の生活スタイルに合った施設となるような機能の向上のため、使用者にも相応の負担をいただき環境整備を進めたい。



次世代長野
内藤 武道

個人質問



問 NPS^{※5}やNPG^{※6}について、市の認識は

答 これまでの行政経営において取り入れてきた。次期総合計画の策定においては、全ての行政分野に共通する視点の一つに、多様な主体と共に進めるまちづくりを掲げている。

問 協働型プログラム評価^{※7}について市の考えは

答 市民ニーズを的確に捉え、政策の実効性を高めること、また、多様な主体の行政運営への参画促進につながることから有効な手段と考えている。

問 学校給食の食物アレルギーへの対応について、可能な限りみんなと同じように給食を楽しめる工夫や環境づくりに、市はどう取り組んでいるか

答 献立上の様々な配慮を通常の給食においても行っている。また、児童・生徒同士が正しく理解し合えるよう、共に学ぶ時間を大切にしている。



新友会
桜井 篤

個人質問



問 全国中学校スケート大会は2027年の大会をもって終了で極めて残念だ。中学生年代を対象とした新たな全国大会開催の具体的な可能性は

答 代替となる中学生の全国大会開催を関係団体と協議し、日本スケート連盟が継続開催する方針を決定した。大会の具体的な運営方法や規模、実施時期など、詳細事項を検討、調整しており協議が整い次第、早い時期に方向性を示したい。



2008年から長野市で開催している
全国中学校スケート大会



公明党
堀内 伸悟

個人質問



問 支援困難ケースについて、重層的支援体制整備事業の枠組みを活用した困難事例支援チームの体制や必要に応じた同行支援の仕組みは、在宅介護の現場を支える有効な方策の一つと考えるが

答 関係者全員で介護支援専門員等を支える体制の充実に努め、現場の支援者が安心して支援できる環境づくりに取り組んでいく。

問 市ホームページで必要な情報にたどり着くまでに複数ページを閲覧する場合もあり、特に初めて手続きを行う方には分かりにくい。対話型AIチャットボットの導入が必要と考えるが、どのような方向性で検討を進める考えか

答 令和10年度以降の市ホームページのリニューアルを見据え、事業者からの定期報告、他自治体の動向、市民ニーズを踏まえて、チャットボットの活用のある方や導入の可否について検討する。



次世代長野
木村けいた

個人質問



問 保育士が職を離れる課題について見解は

答 保育士が安心して働き続けることができるよう、よりよい環境づくりに引き続き取り組む。

問 保育士と保育所との橋渡し役を担う保育士・保育所支援センター※8の設置は、中核市の努力義務だが、市の見解は

答 市単独、または県との合同設置の双方を検討しており、センターの設置に向けて取り組む。

問 オンライン申請やコンビニなどでマイナンバーカードを使って発行される証明書などの手数料を大幅に引き下げることにについて、市の見解は

答 証明書コンビニ交付サービスの手数料引き下げは、利用促進につながるものと考えている。今後、さらに同サービスやオンライン申請の利用者増に向けた取り組みを検討していく。



改革ネット
原 ようこ

個人質問



問 部活動等の移動の安全確保の現状と見通しは

答 市立中学校の全部活動で、教職員の運転による生徒の送迎を禁止し、遵守されている。

答 事故防止と危機管理を徹底するためのマニュアル策定を進め、全てのクラブ・団体に周知する。

問 子ども食堂を利用する中学生が増えており、公的な居場所の確保が必要。補助期間が3年限定となっている子どもの居場所づくり事業補助金制度を見直し、継続的な支援を要望するが

答 状況を把握し必要な支援のあり方を研究する。

問 放課後の子どもの居場所として、榎堂イーストプラザの有料貸し出しスペースを、空いている時間に利用できるようにすることを提案するが

答 昨年の秋以降、中学生の利用が増えている。新たな運用について具体的に検討していく。



新友会
西脇かおる

個人質問



問 朝陽地区屋島に建設中のかわまちづくり※9

事業でカヌーポートが完成し、村山橋から屋島橋区間では令和9年度の完成をめざし、全面通行止めのもと堤防かさ上げと堤防道路建設工事が進められており、完成後、遊歩道整備へ移るとのこと。朝陽地区としても、かわまちづくりに積極的に関わり、地域活性化や市民の健康増進に寄与できるよう準備を進めている。早期建設を望むが所見は

答 令和9年度に国の堤防工事が完成見込みのため、その後に着手予定。国の堤防工事の進捗に合わせて計画的に進める。かわまちづくり事業の推進にあたっては、施設整備を進める一方で、ソフト事業も通じて水辺の魅力を発信し、地域の活性化や市民の健康増進につなげるとともに、将来的にはマラソンの練習コースや各種イベントの会場として広く活用できるよう、国や関係する市町と連携を図りながら、着実に事業を進める。



個人質問

新友会
金沢 敦志



問 市の温泉保養宿泊施設の状況と今後の見通しは。市公共施設個別施設計画に変更はあるか

答 施設ごとの利用状況や収支の状況に加え、地域において果たしている役割、民間事業者の参入可能性、地域への影響などを総合的に勘案し、民営化や民間譲渡等を含めた検討を進める。

問 一部の中学校では既にキャリア教育の一環として職場・職業体験の時間を設け、地元の企業・組織に協力してもらい、実行しているようだが、市内での実施状況はどうか

答 昨年度は全ての市立中学校で職場体験活動を実施することができた。今後も、生徒が将来にわたり社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現できるよう、学校が地域や関係機関との連携を一層深めつつ、キャリア教育の充実に取り組んでいく。



個人質問

改革ネット
東方みゆき



問 小山清茂氏は信里生まれの作曲家で、県歌「信濃の国」の編曲者。自身の和歌に曲をつけた3分ほどの歌曲「善光寺開帳」の直筆楽譜が、小山清茂記念展示室へ寄贈されている。善光寺御開帳を機に、本市ゆかりの貴重な文化的資源であるこれらを文化事業や観光振興に活用すべきでは

答 小山清茂先生は篠ノ井信里出身の世界的作曲家。歌曲「善光寺開帳」は、善光寺の歴史と御開帳の様子を荘重かつゆったりと描いた、まさに郷土を象徴する楽曲と認識している。御開帳期間中に先生の功績と本楽曲に焦点を当てた企画を検討していく。



小山清茂氏（右）と「善光寺開帳」直筆楽譜



個人質問

公明党
松井 英雄



問 持続可能な森林環境の保全や鳥獣被害対策、防災対策を進めるため、森林環境譲与税の活用を含め、放置竹林の伐採、その後の植林や維持管理、竹資源の利活用まで一体的に進める、総合的な放置竹林対策を導入すべきと考えるが

答 森林環境譲与税の活用の可能性を含め、他自治体の事例も参考にし、関係分野と連携しつつ、本市に適した対策のあり方を検討していく。

問 市における祭礼や催事での食品提供は、県が定める露店営業及び臨時営業取扱要領に基づいて運用されている。全国では、衛生管理を徹底した上で地域の特色ある食品を提供できるよう工夫している自治体も見られ、県に対し、制度運用の研究や見直しを働きかけるべきと考えるが

答 機会を捉え、県と情報を共有し、制度運用について研究していく。



個人質問

新友会
本木 晋



問 企業版ふるさと納税の積極的アプローチや、返礼品なしの共感型寄附、返礼品なしの現地決済型ふるさと納税を積極的に推進すべきでは

答 専門事業者や東京事務所と連携した企業訪問など、効果的なアプローチ手法を検討する。寄附者の市政への参画意識向上につながり得ることから、市有施設などへの導入を検討する。

問 スポーツを通じた交流人口拡大の観点から、アウェーチームのファンや関係者を、長野市のファンにするための受け入れ施策は

答 AC長野パルセイロのホームゲームで、アウェーサポーターに向けて積極的にPRした。試合終了後はもとより、次回お越しいただいた際にも有益となる飲食店マップやクーポンの提供など、試合会場周辺にとどまらない消費の拡大を促し、地域経済への波及効果を生み出していく。

※10 収入未済…予定していた収入（徴収すべきお金）を決定したにもかかわらず、定められた期日までに実際には支払われていない状態のこと。

※11 不納欠損…市税や水道料金などの債権のうち、相手の破産や時効の到来などにより徴収の見込みが立たないお金を、収入未済額から除外して帳簿上消滅させる会計上の処理のこと。

Gikai News

音声字幕表示システムを試験導入



長野市議会は、聴覚障害者等に配慮するため、発言内容をリアルタイムで表示するシステムを6月定例会で試験導入しました。傍聴した市民からは、「発言内容を理解するのに役立った」といった声が一定数あったものの、文字の大きさや誤変換に対する指摘もあり、課題が残りました。市議会では、今後もより傍聴しやすい議会運営をめざして検討を進めていきます。



新友会
手塚 秀樹

個人質問



問 収入未済^{※10}や不納欠損^{※11}が本市財政に与えている状況と今後の改善策は

答 現時点では限定的と考えるが、納税者や制度利用者の負担の公平性からも、未収額をできる限り減らすことは重要。収納向上対策会議による連携強化や職員のスキル向上等の取り組みを進める。

問 インバウンド国際室の業務を整理し、増加が見込まれる外国人住民に対応する時期では

答 多文化共生の取り組みやインバウンドの対応をさらに高められるよう体制のあり方を検討する。

問 将来の学校の姿について、どう考えるか

答 人が育つとはどういうことか、社会は次の世代に何を願うのかという根源的な問いで、唯一の答えを求めるのではなく、時代の変化の中で問い続けていくことに大きな意義があると思う。

行政視察を実施しました



今後の政策立案に役立てるため、下記の先進事例について視察しました。詳細は、右の二次元コードからご覧ください。



総務委員会

- 廃校・施設の利活用及び地域での取り組み
- AED運搬システム事業「AED GO」
- 市民参加による救急救命、火災予防の取り組み
- 地域防犯の取り組み

福祉環境委員会

- かなざわユースセンターの取り組み
- ゼロカーボンベースボールパーク整備計画
- 松戸市フレイル予防一体的推進事業

経済文教委員会

- 特色ある魅力ある学校づくり（船橋市立船橋高等学校の取り組み）
- 民間事業者が運営するスタートアップ支援オープンイノベーション拠点「FUSE」
- パソナグループによる地方創生事業

建設企業委員会

- 玉名市職員が直営施工を実践する「橋梁補修DIY」
- 熊本市中心市街地ウォーカブルビジョン
- 久留米市中央浄化センターの汚泥の有効活用

9月市議会定例会 会議予定

*日程案は変更となることがあります。

月	火	水	木	金	土	日
8/31	9/1	2	3	4	5	6
*「請願」「陳情」を希望する人は開会日までに提出してください。			本会議 会期の決定／議案上程／ 決算議案上程	休会 議案調査	休会	休会
7	8	9	10	11	12	13
休会 議案調査	休会	本会議 一般質問〈個人〉	本会議 一般質問〈個人〉	本会議 一般質問〈個人〉／議案質疑等 ／決算特別委員会の設置等 決算特別委員会前期全体会	休会	休会
14	15	16	17	18	19	20
委員会 総務・経済文教	委員会 福祉環境・建設企業	決算特別委員会分科会 総務・経済文教	決算特別委員会分科会 福祉環境・建設企業	決算特別委員会分科会 総務・経済文教	休会	休会
21	22	23	24	25	26	27
休会	休会	休会	決算特別委員会分科会 福祉環境・建設企業	休会 議事整理	休会	休会
28	29	30	10/1	2	3	4
休会 議事整理	決算特別委員会後期全体会	本会議 採決	本会議 議会人事			

◆議会の傍聴

【本会議】 年4回の定例会で全議員が出席して行われる会議です。市役所第一庁舎8階の議場ロビーにお越しください。

【委員会】 年4回の定例会、また必要に応じ開催されています。市役所第一庁舎7階の議会事務局にお越しください。

◆託児

議会を傍聴する場合に、対象となる保育所等で一時預かりを利用することができます。その際は、保育料を全額減免または全額補助いたします。利用を希望する際は、議会事務局（電話：224-5057）へご相談ください。

◆手話通訳・要約筆記

傍聴希望日の3日前までに議会事務局へお申し込みください。本会議の手話通訳・要約筆記が無料となります。

乳幼児一時預かり
サービスの詳細は
こちらからご確認
いただけます。



あなたの写真が
議会だよりの
表紙になるかも？

写真募集中！

ながの市議会だよりの 表紙写真



市内で撮影した
素敵なお写真を
お待ちしております！



編集後記

暑い夏が過ぎ、いよいよ本市では実りの秋を迎えようとしています。長野市議会では、市民に開かれた存在をめざし、より分かりやすく読みやすい市議会だよりに取り組んでいます。今号からは、表紙写真を市民から公募させていただき、掲載する運びとなりました。

多くの皆様にご応募いただき、毎号手にするのが楽しい市議会だよりにしてまいります。

広報広聴委員会

委員長：北沢 哲也 副委員長：加藤 英夫

東方みゆき 藤澤 紀子 本木 晋 市川 和彦
内藤 武道 倉野 立人 佐藤 高志

WEBアンケート募集中

紙面づくりの参考にさせていただきます

WEBアンケートを募集しています。紙面づくりの参考にさせていただきますので、たくさんの方々からのご意見をお待ちしています！

回答期日 2026年9月30日 水



長野市議会事務局 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
TEL：224-5057 FAX：224-5105